

ビビアン

概要

コンクリートのヒビ割れや目地から発生するエフロ、温泉成分のカルシウム、水道水に含まれるスケールなど、あの白い塊には実に27種類の炭酸カルシウムが存在していると知っている人は非常に少ない。また、この汚れを落とす市場の洗剤には劇物が数%配合されていますので素材への影響も出てしまいがちです。

『ビビアン』は、非劇物でありながら全27種類の炭酸カルシウムに反応するように出来ています。安全性と効果を兼ね備えた洗剤です。



規格サイズ

- 1ℓ
- 4ℓ
- 20kg

落ちる仕組み

エフロ、もしくはスケールなどと幾つもの呼び名がある白い汚れの中には、炭酸カルシウムという物質が混ざっています。この炭酸カルシウムを溶かして分解すると全体が崩落する（落ちる）という事になります。極稀に炭酸カルシウムが0%の汚れがありますが、滅多に

存在しません。そして、肝心なのはもうひとつ。どんな素材に付着しているかが大きなポイントになります。分かりやすく言えばツルツルした鏡面素材（御影石鏡面仕上やガラスなど）の表面に付着したスケールとザラザラした素材（コンクリートや御影石パーナー仕上）の表面に付着したスケールでは全く反応が違います。鏡面には磨き（物理的）が適していて、ザラザラ面には洗剤が適しています。



この部分にビビアンを
かけます。



泡・泡・泡・泡・・・
溶け出した炭酸カルシウムは
炭酸ガスとなって消えてしまいます



スプレーヤーで使用できますが、phは酸性なので翌日にはスプレーヤーが駄目になってしまいます。駄目になっても良い安いスプレーヤーでご使用下さい。

かけて泡立ちが起こり、泡の動きが少なくなったらまたかける。この繰り返しで泡立ちが無くなったら、そこにはもう白い汚れはありません。



あまりにも厚い層になっていたらノミやケレンで削り、薄くしてから洗剤をかけると早く落とせます。

←ビビアンを吹きかけるだけで

厚い部分が長かったり、広範囲の場合は金槌で叩いてヒビを入れて下さい。時間短縮が可能になります。

みるみる溶けていく→

